

第2回 豊明市農業政策計画検討委員会議事録(要旨)

1 開催日時

令和8年4月7日 午後1時30分から午後3時30分まで

2 出席委員の氏名

<出席委員>

青木 規久範	近藤 明	石川 博正	深谷 明	安江 真理子
近藤 大法	川島 祐治	原田 勝行	福島 恵	

<欠席委員>

なし

<事務局>

農業政策課長	農業政策課長補佐	農業政策課担当係長	農業政策課職員
--------	----------	-----------	---------

3 会議の内容

<次第>

1. あいさつ
2. 議事録署名者の選任
3. アンケート回答の意見共有について
4. 協議事項
農業振興地域整備計画に記載する内容について
5. その他

<経過と概要>

- 事務局 皆さま、本日はご多忙中にも係わらず、委員会にご出席いただきありがとうございます。定刻となりましたので、第2回豊明市農業政策計画検討委員会を開催いたします。
- 委員9名中 本日は全員出席をいただいております、豊明市農業政策計画検討委員会設置条例第5条第2項の規定により本日の会議は成立しました。
- 先ずは、青木委員長からごあいさつをいただきたいと思います。
- 青木委員長よろしく願いいたします。
- 委員長 本日はお忙しい中、第2回豊明市農業政策計画検討委員会にお集まりいただきありがとうございます。
- 最近は降雨の影響で水源地でも水量が増え、少し安心しています。田植え作業が今月の中旬から始まりますので、今後のことも考慮して、水の管理をきちんと行っていただきたいと思います。これからも、また雨が降ってくれることを願っています。
- さて、今回の委員会では、第1回委員会のアンケート結果を基に皆様から意見を出していただきながら、農業振興地域整備計画について協議していききたいと思います。
- よろしく願いいたします。
- 続きまして、次第2「議事録署名者の選任」に入ります。
- 前回お諮りしまして、議事録署名者は私からの指名となります。
- 前回の署名者の続きで、名簿の上から順でお願いいたします。
- 続きまして、次第3「アンケート回答の意見共有」について事務局より説明願います。
- 事務局 一時的に議事進行を事務局が行うことについて各委員に了解を得たうえで、前回配布したアンケートの回答を各委員より説明いただくことを依頼
- 事務局 それでは、お一人ずつよろしく願いいたします。
- 委員 就農者への支援について、成功している大規模農家などから話を聞く機会を設けたら良いと思います。
- 農業者への支援については、耕作目的に応じた支援策があると良いと思います。
- 事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

委員 昨年は市の病害虫防除の補助金を各農業者が活用したことで、水稻へのカメムシ防除について、かなりの効果が出たと思います。また、防除は面的に実施することで、更に効果が出ると思います。

農業支援については、市、JA、大規模農業法人が支援を協力して行うことが重要であると考えます。

事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

委員 私は、農業大学校の研修で実務に即したものを自分で経験しながら勉強しました。自分が就農するにあたってとても良い経験になったので、農業を新たに学ぶきっかけとして、非常に有効であると感じました。新規就農の相談があった際は、そちらに誘導すると良いと思います。

事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

委員 農業を学びたいと思った際には、農業大学校に行くのが良いと思います。営農に必要な大型特殊の免許やけん引の免許も取得することができるので、就農希望者に積極的に案内すると良いと思います。

事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

委員 家庭菜園や市民菜園が就農のきっかけになることも多いと思うので、利用者にJA等が行っている研修を案内すると良いと思います。また、農地を借りたい人には農地バンクの活用で規模拡大してもらえるように、斡旋をすると良いと思います。

遊休農地については、農業委員会や市が協力していると思うので、今後も連携してパトロールなどの重要な活動を行っていくと良いと思います。

事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

委員 就農者支援として、技術を学ぶことができ、修了すると借り受け要件を満たすような研修があると良いと思います。

集約により農作業が効率化すれば、所得の向上や就農者の増加、遊休農地の減少に繋がると思うので、市が集約に向けて支援することは重要だと感じます。

また、JAや市は、害虫対策や農業機械に対する助成や情報提供などの支援をする必要があると思います。

事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。

- 委員 市、JA、生産者のネットワークが大切だと思うので、実際に体験し、対話をしながらつながりを持つことができるようなコミュニティの場として農業体験の場を活用できると良いと思います。
- また、小さい子供にも農業に関心を持ってもらえるようなきっかけづくりや、農業が地域にとって大切だとわかるような発信をしていくと良いと思います。
- 事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。
- 委員 就農を検討している人向けに、SNSを活用し、営農方法や農作物について説明する動画等を撮影して、PRすると良いと思います。併せて、市民菜園で指導等が受けられる制度もあれば良いと思います。
- また、繁忙期に農作業を依頼できるボランティア制度があれば良いと思います。依頼する農家さんは労力削減になりますし、ボランティアの方は農家さんから直接指導を受けられるので、双方にとって良い制度ではないかと思います。
- 事務局 ありがとうございました。それでは、次の方お願いいたします。
- 委員 就農という点については、小中学生の農業体験も重要であると思います。収穫体験だけではなく、作付け準備から販売までの流れを体験することで、成功体験となり、農業の楽しさを感じられ、未来の就農者を発掘できるのではないかと思います。
- また、遠方居住の農地所有者に対して、遊休化を防ぎ、管理をしてもらえるように働きかけていくと良いと思います。
- 委員長 ありがとうございました。それでは、次第3につきましては終了といたします。
- 続きまして、次第4「協議事項」の「農業振興地域整備計画に関する内容」について事務局より説明願います。
- 事務局 引き続き議事進行を事務局が行うことについて各委員に了解を得たうえで、委員の意見をとりまとめた資料から農業振興地域整備計画に特に記載すべきだと考えるものについて項目ごとに意見を委員より発言いただくことを依頼
- 事務局 それでは、よろしくお願いいたします。
- 委員 項目1は「新知識を学ぶための交流」、項目2は「新規就農のきっかけづくり」、項目3は「農地の利用増進」と「担い手への集積集約」が重要だと思います。
- 事務局 ありがとうございました。それでは次の方お願いいたします。

委員 項目1は「補助金」、項目2は「農地バンク」、項目3は「担い手への集積集約」が重要だと思います。

事務局 ありがとうございます。それでは次の方お願いいたします。

委員 項目1は「新知識を学ぶための交流」、項目2は「農業経営の支援策」、項目3は「耕作放棄地の早期対応」が重要だと思います。

事務局 ありがとうございます。それでは次の方お願いいたします。

委員 項目1は「新知識を学ぶための交流」と「補助金」、項目2は「定年後の農業参入支援の重要性」、項目3は「耕作放棄地の早期対応」が重要だと思います。

事務局 ありがとうございます。それでは次の方お願いいたします。

委員 項目1は「大規模農業者」、項目2は「補助金」、項目3は「耕作放棄地の早期対応」が重要だと思います。

事務局 ありがとうございます。皆様からいただいたご意見をまとめたいと思いますので、10分程度休憩とさせていただきます。

【休憩】

事務局 意見をまとめた結果を説明し共有
委員からの意見を基に、農業振興地域整備計画内の記載内容をまとめていくことについて説明

委員長 ただいまの説明について、ご意見・ご質問がございましたら、お願いいたします。

【意見・質問なし】

委員長 特にないようですので、採決に移りたいと思います。
次第4協議事項「農業振興地域整備計画に記載する内容」について、先ほどの結果により記載内容をまとめていくことについて、ご賛同いただける方は挙手願います。

【全員挙手】

委員長 全員ご賛同いただけるということで、先ほどの結果により、記載内容をまとめていただきたいと思います。
協議事項も全て終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

事務局 委員長、ありがとうございました。
事務局から連絡事項がございます。
日程調整をさせていただいた結果、第3回検討委員会は、6月12日13時30分からとなっておりますので、よろしくお願いいたします。
委員の皆さま、本日は長時間にわたりありがとうございました。
これをもちまして、第2回豊明市農業政策計画検討委員会を終了いたします。

【午後3時30分 閉会】